情報公開文書

2013 年 1 月～2025 年 8 月に当院にて

泌尿器領域の病理組織細胞診検体を提出された方へ

研究:「乳頭状膀胱腫瘍における分子病理形態学的検討」の実施について

1. 研究の対象

2013 年 1 月 1 日～2025 年 8 月 31 日に受診し、泌尿器領域の病理組織細胞診材料を提出された方

2. 研究目的・方法

膀胱乳頭状発育と分子発現の相関を定量的に明らかにする。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報:病歴、治療歴、腫瘍進行度、腫瘍組織型、細胞診断、組織診断、病理検体番号等

試料:泌尿器領域の腫瘍病変を含む病理組織ブロック、ならびに、対応する尿細胞診検体等を用います。

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日: 2025 年 12 月 20 日

提供開始予定日: 2025 年 12 月 20 日

4. 研究全体の期間と予定症例数

研究期間は四国がんセンター実施承認後～2027 年 3 月末とし、予定症例数は 60 例とします。

5. 研究結果の公表について

本研究の成果は国内外の学会および学術雑誌で発表する予定です。

6. 個人情報の取り扱いについて

研究に利用する検体や情報には個人情報が含まれますが、院外に提出する場合には、お名前、住所など個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を使用します。また、研究用の番号とあなたの名前を結びつける対応表を作成し、研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。研究成果が発表される場合にも個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

7. 外部への試料・情報の提供

情報公開文書様式_2025 年 6 月

情報公開文書

試料・情報は個人が特定できないよう氏名等を削除し、郵送により外部解析もしくは測定機関へ提供します。対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。

8. 研究組織

外部解析もしくは測定機関

川崎医療福祉大学 医療技術学 臨床検査学科 田中 慎一

9. 研究の資金源、利益相反について

この研究は、公的研究資金を用いて実施されます。この研究における当院の研究者の利益相反※については、当院の研究利益相反審査委員会で審査され、適切に管理されています。また、研究組織に係る研究者の利益相反については、それぞれが所属する機関において、適切に管理されています。

※外部との経済的な利益関係等によって、研究データの改ざん、特定企業の優遇など研究が公正かつ適切に行われていないと第三者から懸念されかねない事態のこと。

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【研究機関】国立病院機構 四国がんセンター 臨床研究センター
【研究責任者】田中 慎一
【相談窓口の連絡先】
〒791-0280 愛媛県松山市南梅本町甲 160
独立行政法人国立病院機構 四国がんセンター
TEL: 089-999-1111(病院代表)

本研究への参加に同意しない場合は、連絡先までご連絡下さい。

独立行政法人国立病院機構 四国がんセンター
Ver. 1.0 2025 /11/11